

## パラグアイ主要経済指標( 6月 )

### I 為替相場

(1) 対ドル(Gs/US\$)

6月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,629Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

6月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,178Gsとなった。

### II 消費者物価指数

(1) 消費者物価指数上昇率(総合)

6月の消費者物価数上昇率(総合)は-0.4%であり、年間累計値は-0.8%となった。

(2) コア・インフレ

6月のコア・インフレ率は-0.2%となり、年間累計値は-0.4%となった。

### III 貿易

輸出総額(1月~6月)は、対前年比△4.4%となった。(大豆種子4.9%増、大豆油△15.7%、大豆粉△27.0%、穀物類△12.1%、牛肉9.7%増、自動車部品(ハーネス)△50.5%、電力△9.8%、その他6.7%増となった。)

### IV 外貨準備高

6月末の外貨準備高は、約9,238百万米ドルであった。

### V 対外累積債務

6月末の対外累積債務(暫定値)は、約8,995百万米ドルであった。

### VI 最低賃金、失業率

最低賃金: 月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)(2019年7月~)

失業率: 10.1%(2020年第1四半期) ※2019年第4四半期より2.2ポイント上昇。

### VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2020年の経済成長率は-3.5%(推定値)、2019年の経済成長率は0.0%(暫定値)であった。

### VIII 6月のトピックス

- 1 国境地域の経済逼迫
- 2 自動車部品産業の稼働率低下
- 3 ゴマの輸出量増加

## I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 為替レート概要(月平均値, 売値)

#### (1) 対ドル(Gs/US\$)

6月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,629Gsとなった。

#### (2) 対ユーロ(Gs/EURO)

6月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,178Gsとなった。

#### (3) 対リアル(Gs/REAL)

6月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,261Gsとなった。

#### (4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

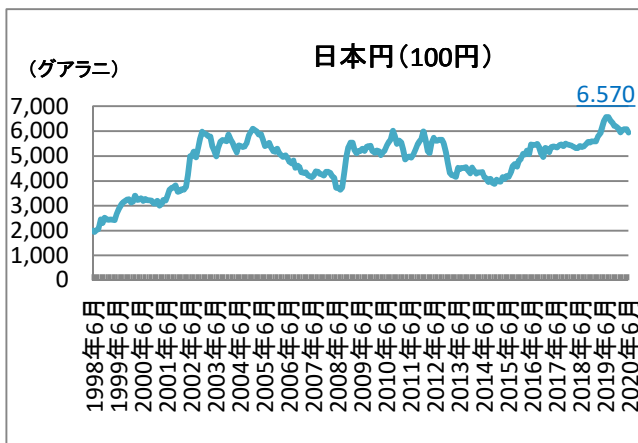
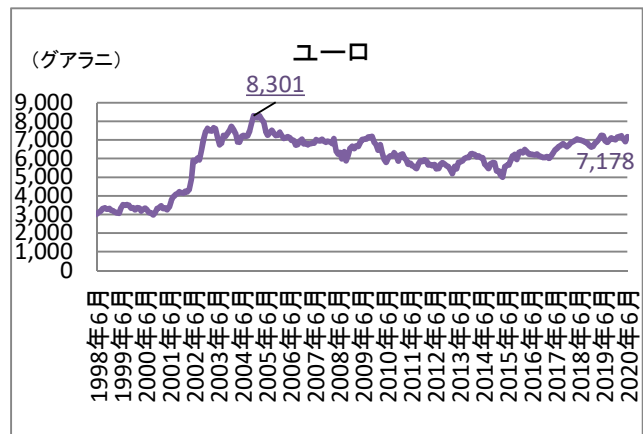
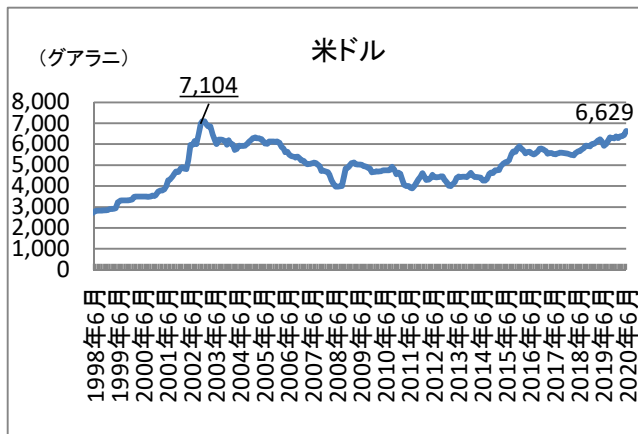
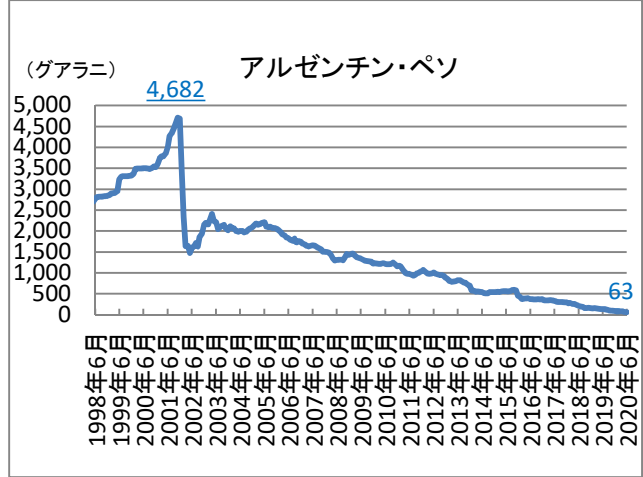
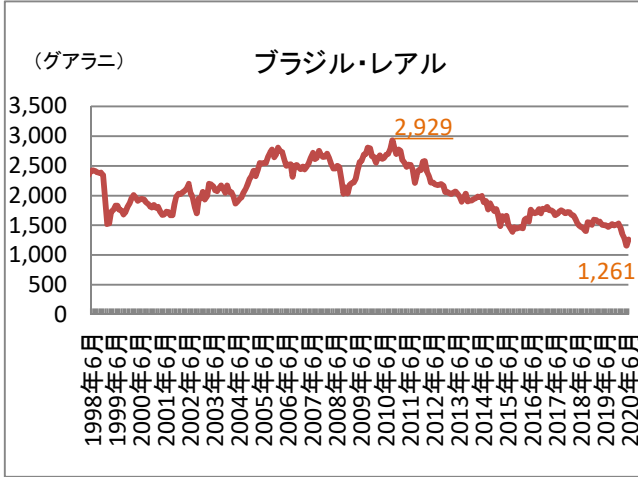
6月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は63Gsとなった。

(2017年~2020年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333
2019年 11月	6,299	7,056	1,500	99	6,213
2019年 12月	6,279	7,021	1,510	93	6,179
2020年 1月	6,368	7,158	1,531	85	6,108
2020年 2月	6,300	7,191	1,467	84	5,958
2020年 3月	6,374	7,235	1,352	83	6,042
2020年 4月	6,393	7,064	1,275	83	6,077
2020年 5月	6,454	6,912	1,156	63	6,083
2020年 6月	6,629	7,178	1,261	63	5,933

# 各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)

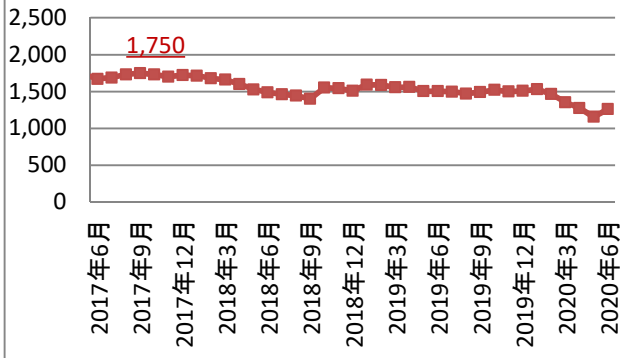
(下線部は最安値)



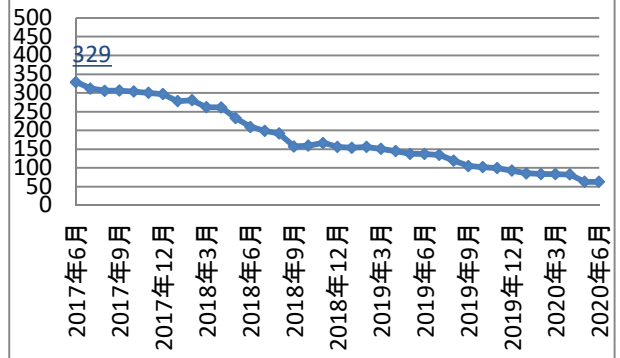
# 各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)

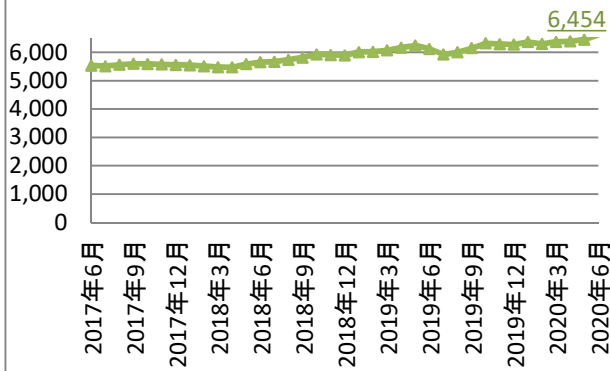
## ブラジル・リアル



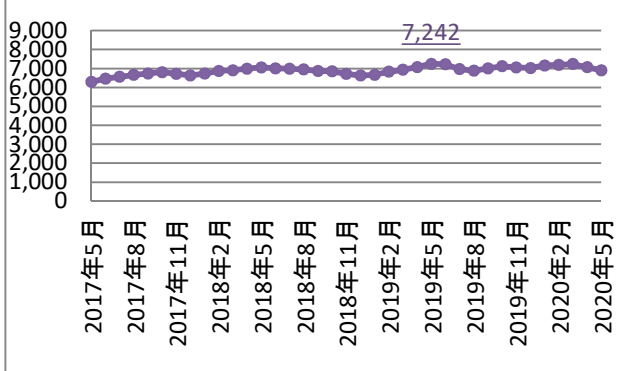
## アルゼンチン・ペソ



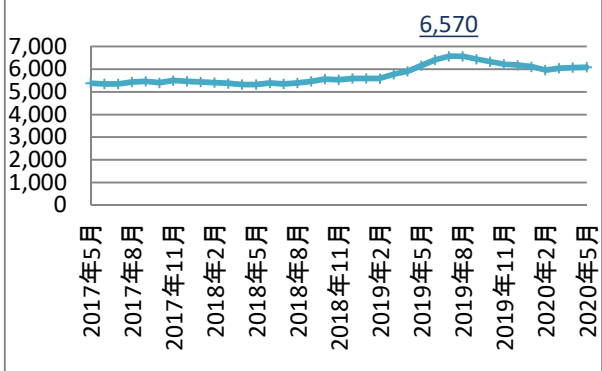
## 米ドル



## ユーロ



## 日本円(100円)



## II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 消費者物価指数概要

#### (1) 消費者物価指数上昇率(総合)

6月の消費者物価指数上昇率(総合)は-0.4%であり、年間累計値は-0.8%となった。

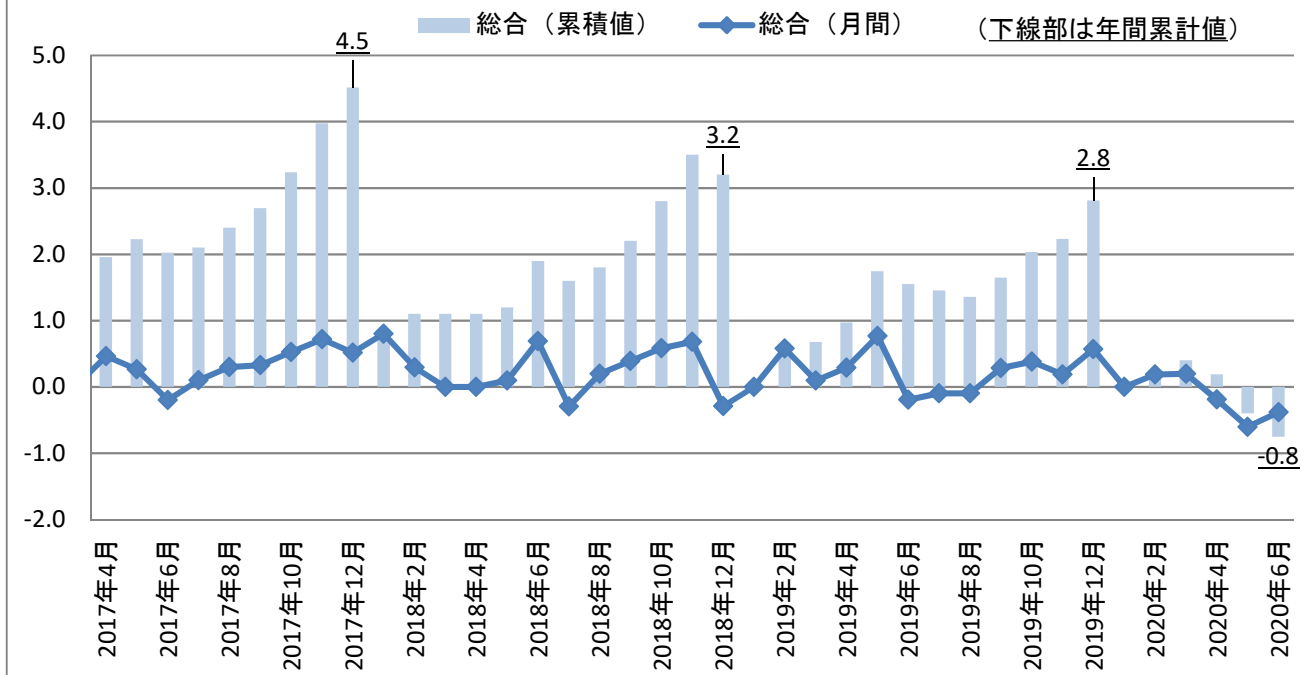
#### (2) コア・インフレ

6月のコア・インフレ率は-0.2%となり、年間累計値は-0.4%となった。

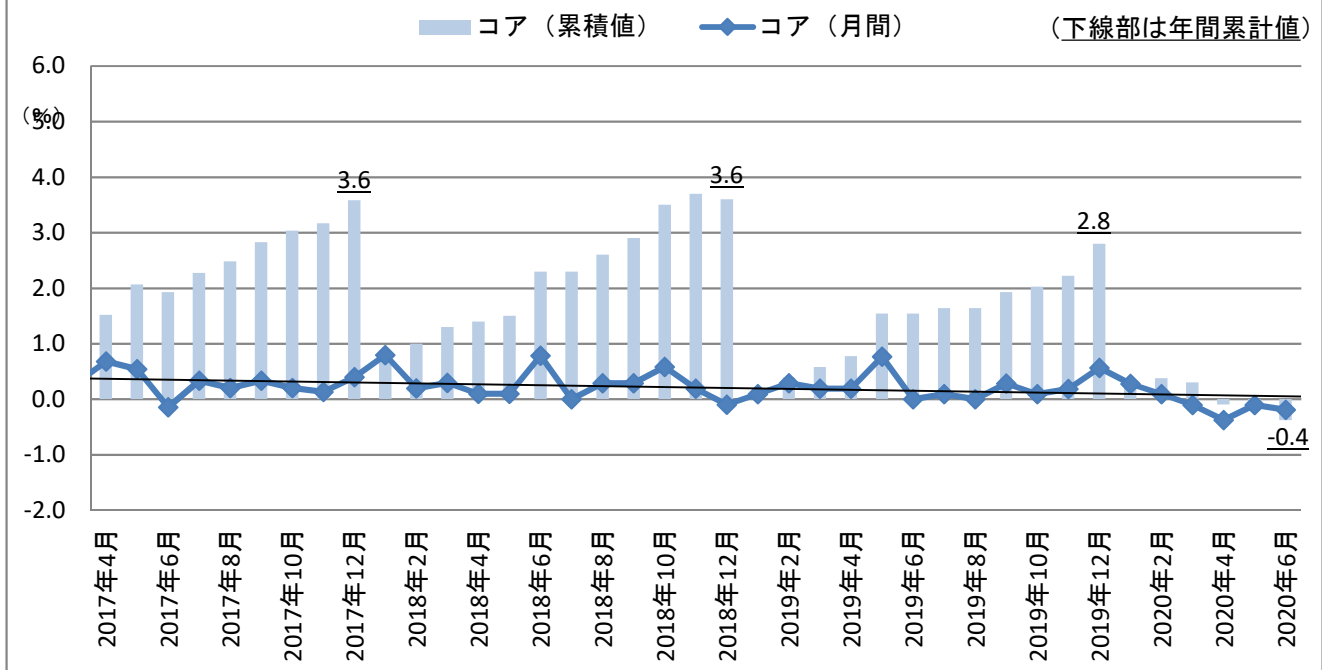
### 2 消費者物価指数一覧表 (2017年~2020年)

年/月	消費者物価指数上昇率(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0
2019年 11月	0.2	2.2	0.2	2.2
2019年 12月	0.6	2.8	0.6	2.8
2020年 1月	0.0	0.0	0.3	0.3
2020年 2月	0.2	0.2	0.1	0.4
2020年 3月	0.2	0.4	-0.1	0.3
2020年 4月	-0.2	0.2	-0.4	-0.1
2020年 5月	-0.6	-0.4	-0.1	-0.2
2020年 6月	-0.4	-0.8	-0.2	-0.4

## インフレ率(前月比・累計値)



## コア・インフレ率(前月比・累計値)

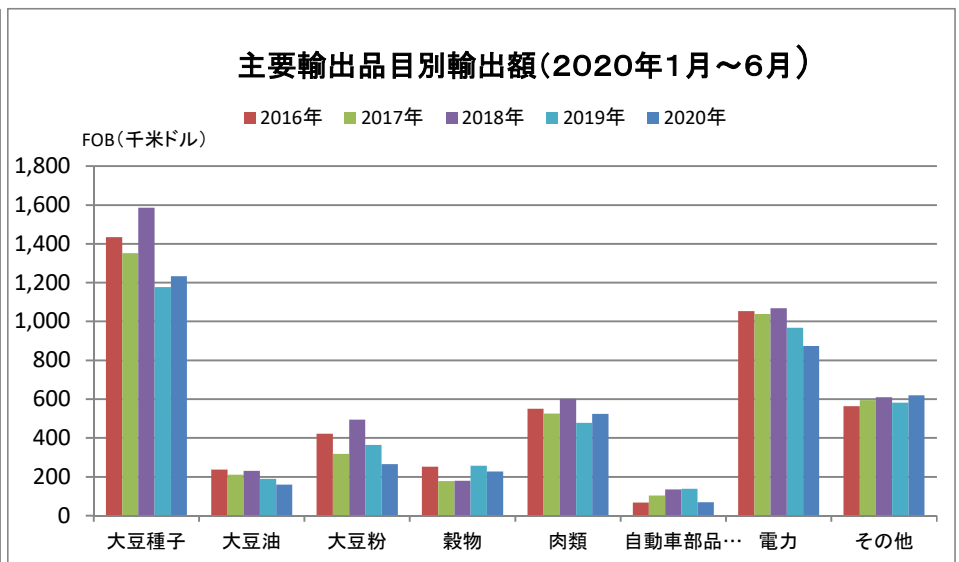
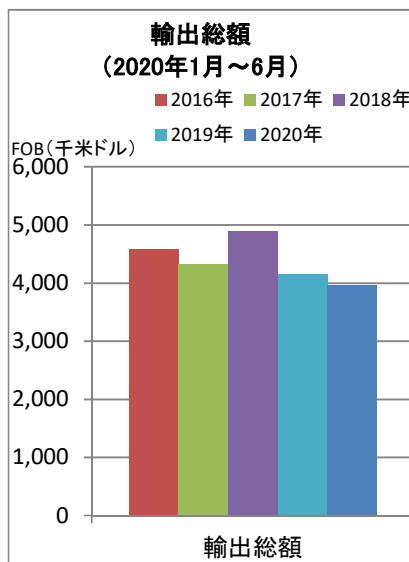


### Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

#### 1 主要輸出品目別輸出額(1月～6月)

単位(千米ドル)

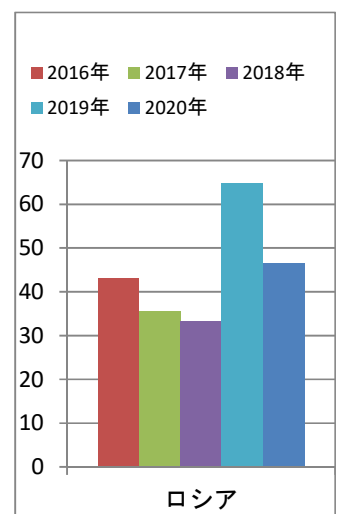
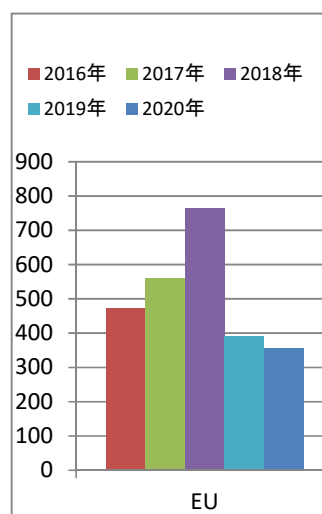
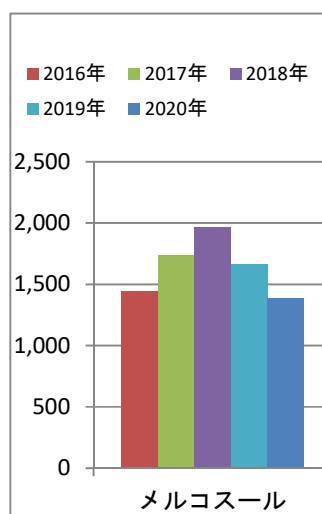
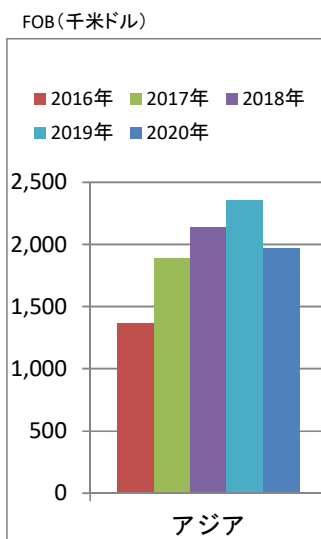
年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2016年 1月～6月	1,434,900	236,996	421,659	252,574	549,883	66,551	1,053,675	563,260	4,579,495
2017年 1月～6月	1,352,444	211,181	317,354	177,158	525,274	103,717	1,038,922	595,110	4,321,161
2018年 1月～6月	1,585,884	229,940	494,299	178,648	602,387	134,182	1,068,142	609,025	4,902,508
2019年 1月～6月	1,176,257	189,741	363,597	257,625	478,231	137,876	968,052	581,191	4,152,569
2020年 1月～6月	1,233,491	160,044	265,370	226,567	524,644	68,228	873,317	619,913	3,971,573
前年度比(2019/2020)	4.9%	-15.7%	-27.0%	-12.1%	9.7%	-50.5%	-9.8%	6.7%	-4.4%



#### 2 輸入総額(1月～6月)

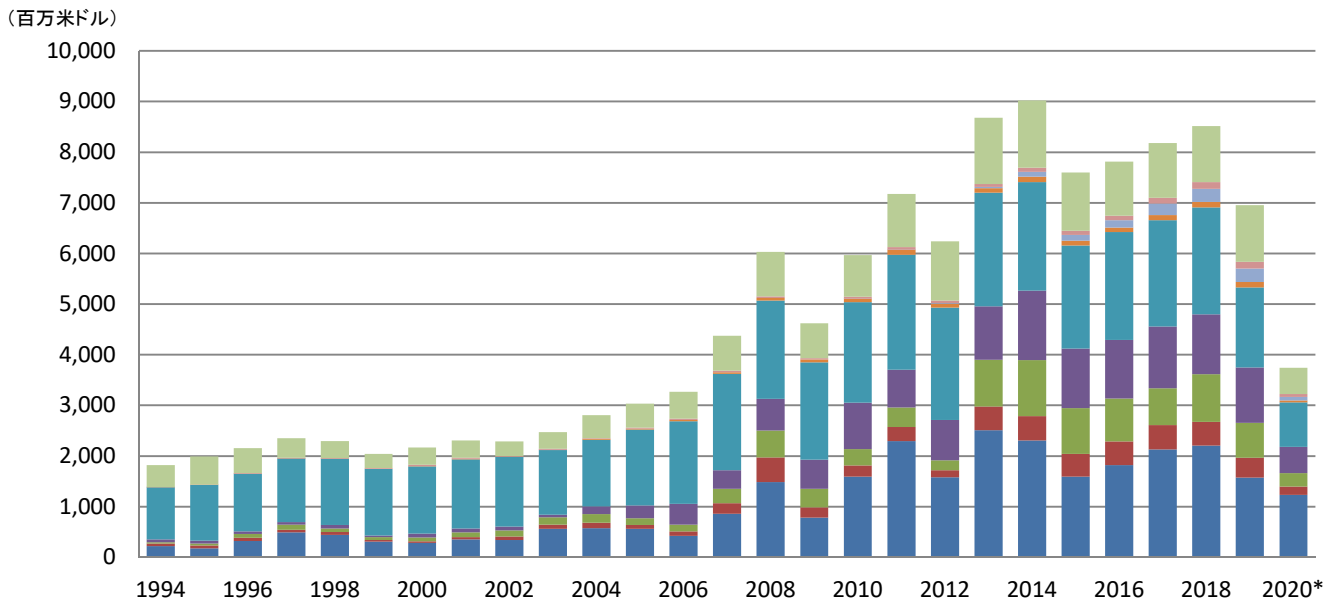
単位(千米ドル)

年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2016年 1月～6月	1,446,499	472,461	1,369,691	43,133	630,825	3,962,610
2017年 1月～6月	1,733,512	558,316	1,890,528	35,589	715,108	4,933,053
2018年 1月～6月	1,964,994	764,169	2,136,780	33,254	964,506	5,863,703
2019年 1月～6月	1,661,024	391,355	2,356,719	64,786	912,436	5,386,320
2020年 1月～6月	1,386,359	354,507	1,968,172	46,589	703,260	4,458,884
前年度比(2019/2020)	-16.5%	-9.4%	-16.5%	-28.1%	-22.9%	-17.2%



## 主要輸出品目別

大豆種子 大豆油 大豆粉 肉類 電力 プラスチック 自動車部品（ハーネス等） 布製品 その他

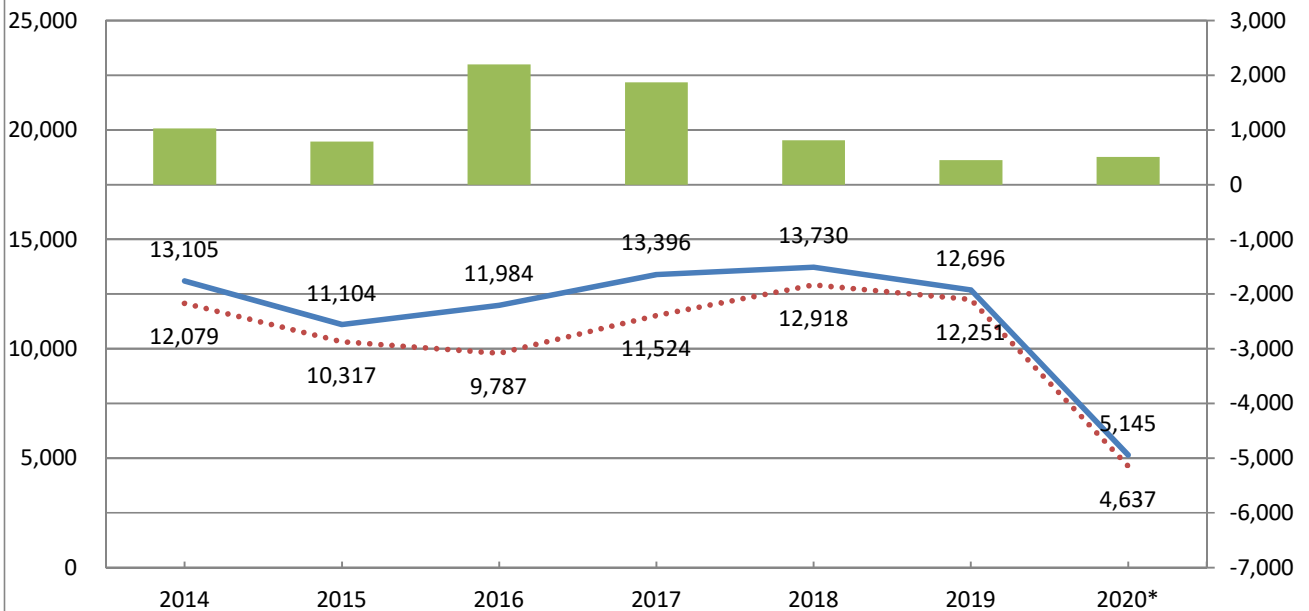


## 貿易（輸出入総額・貿易収支）

輸出入  
(百万米ドル)

貿易収支 輸出 輸入

貿易収支  
(百万米ドル)





#### IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

##### 1 外貨準備高概要

6月末の外貨準備高は、約9,238百万米ドルであった。

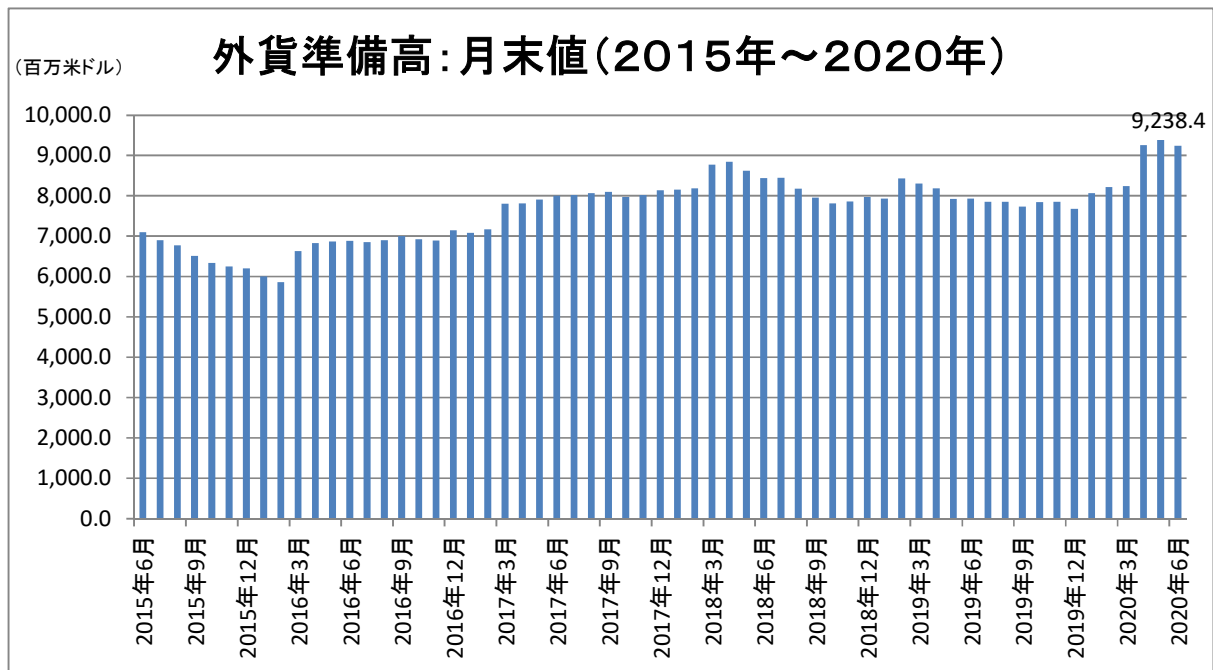
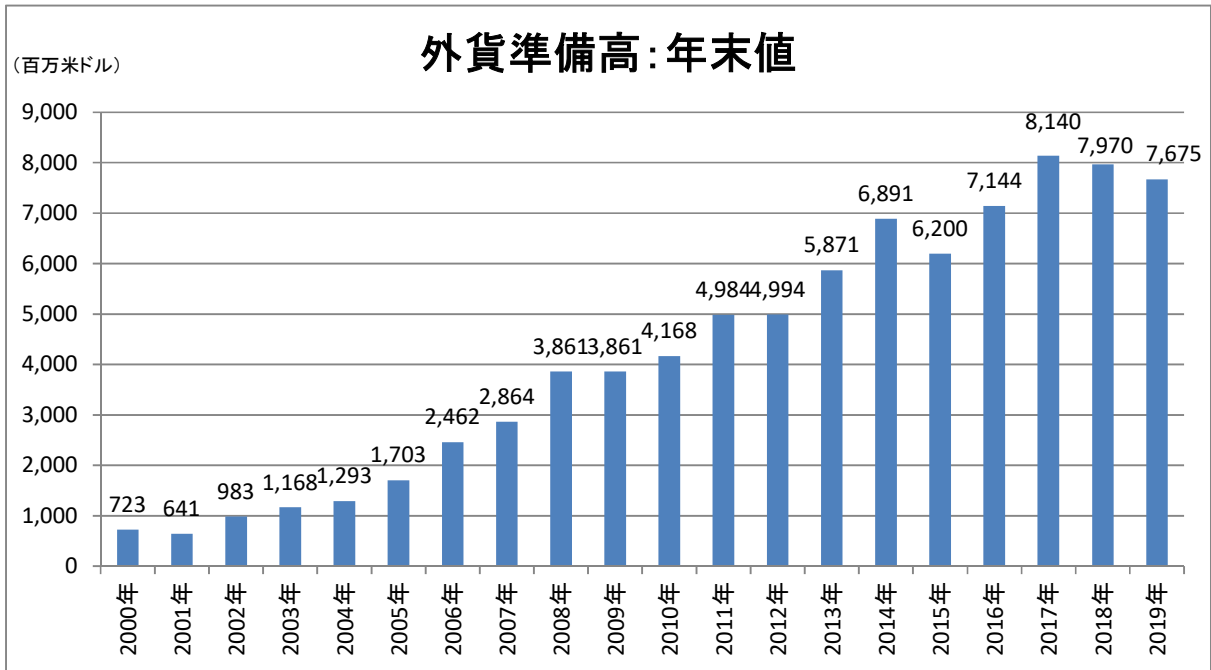
##### 2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

(2015年~2020年)

		(百万米ドル)
年	12月	年末値
2000年	12月	723
2001年	12月	641
2002年	12月	983
2003年	12月	1,168
2004年	12月	1,293
2005年	12月	1,703
2006年	12月	2,462
2007年	12月	2,864
2008年	12月	3,861
2009年	12月	3,861
2010年	12月	4,168
2011年	12月	4,984
2012年	12月	4,994
2013年	12月	5,871
2014年	12月	6,891
2015年	12月	6,200
2016年	12月	7,144
2017年	12月	8,140
2018年	12月	7,970
2019年	12月	7,675

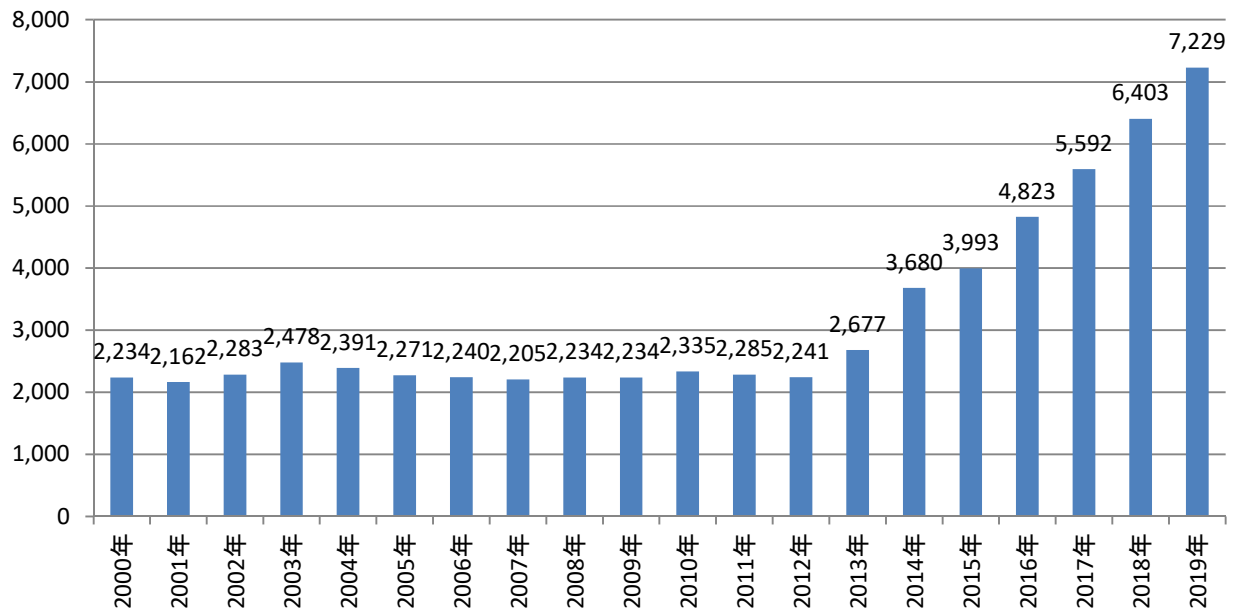
		(百万米ドル)
年	月末	月末値
2015年	1月	6,806
2015年	2月	6,721
2015年	3月	6,672
2015年	4月	7,066
2015年	5月	7,077
2015年	6月	7,100
2015年	7月	6,902
2015年	8月	6,771
2015年	9月	6,508
2015年	10月	6,336
2015年	11月	6,247
2015年	12月	6,200
2016年	1月	6,001
2016年	2月	5,858
2016年	3月	6,633
2016年	4月	6,829
2016年	5月	6,867
2016年	6月	6,882
2016年	7月	6,851
2016年	8月	6,902
2016年	9月	7,000
2016年	10月	6,924
2016年	11月	6,896
2016年	12月	7,144
2017年	1月	7,083
2017年	2月	7,173
2017年	3月	7,803
2017年	4月	7,811
2017年	5月	7,909
2017年	6月	8,007
2017年	7月	8,016
2017年	8月	8,067
2017年	9月	8,100
2017年	10月	7,971
2017年	11月	8,020
2017年	12月	8,140
2018年	1月	8,156
2018年	2月	8,183
2018年	3月	8,771
2018年	4月	8,841
2018年	5月	8,626
2018年	6月	8,440
2018年	7月	8,450
2018年	8月	8,177
2018年	9月	7,959
2018年	10月	7,815
2018年	11月	7,861
2018年	12月	7,970

年	月末	月末値
2019年	1月	7,928
2019年	2月	8,432
2019年	3月	8,306
2019年	4月	8,186
2019年	5月	7,924
2019年	6月	7,935
2019年	7月	7,854
2019年	8月	7,849
2019年	9月	7,733
2019年	10月	7,842
2019年	11月	7,851
2019年	12月	7,675
2020年	1月	8,069
2020年	2月	8,215
2020年	3月	8,241
2020年	4月	9,258
2020年	5月	9,382
2020年	6月	9,238
2020年	7月	0
2020年	8月	0
2020年	9月	0
2020年	10月	0
2020年	11月	0
2020年	12月	0



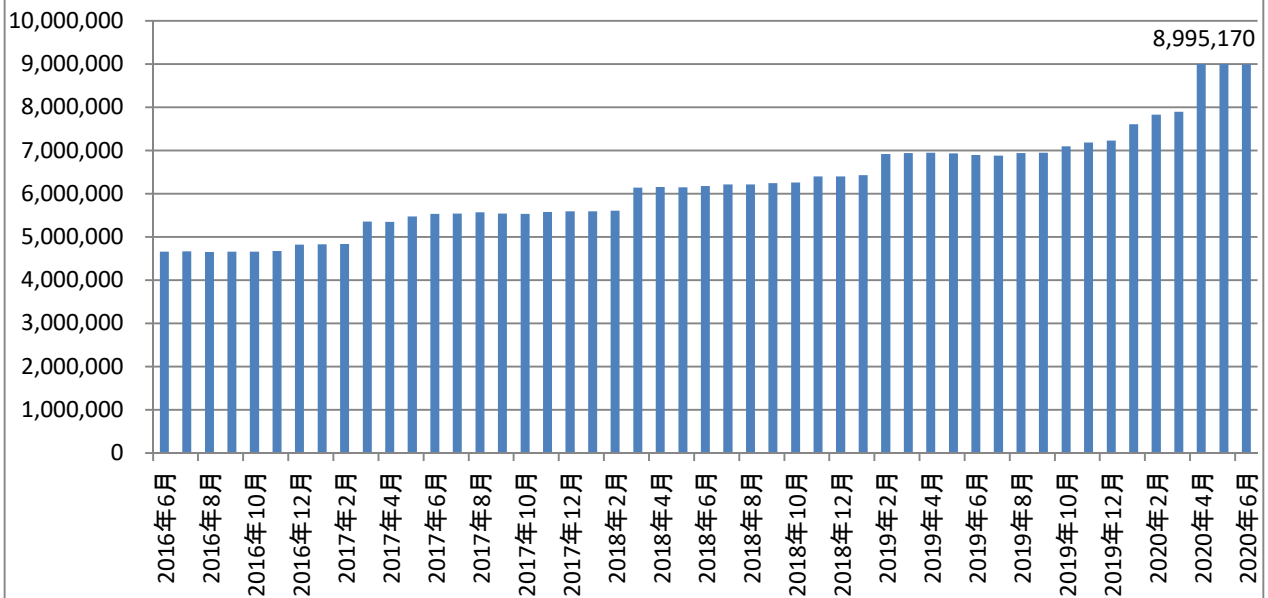
## 対外累積債務: 年末値

(百万米ドル)



## 対外累積債務: 月末値(2016年~2020年)

(千米ドル)



## V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 対外累積債務概要

6月末の対外累積債務(暫定値)は、約8,995百万米ドルであった。

### 2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

### (2015年~2020年) (千米ドル)

年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602
2019年 12月	7,229,396

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602

年	月末値
2019年 1月	6,425,527
2019年 2月	6,917,439
2019年 3月	6,937,897
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,893,802
2019年 7月	6,883,762
2019年 8月	6,936,717
2019年 9月	6,950,507
2019年 10月	7,094,920
2019年 11月	7,187,056
2019年 12月	7,229,396
2020年 1月	7,605,367
2020年 2月	7,828,380
2020年 3月	7,894,094
2020年 4月	9,001,546
2020年 5月	9,002,424
2020年 6月	8,995,170
2020年 7月	0
2020年 8月	0
2020年 9月	0
2020年 10月	0
2020年 11月	0
2020年 12月	0

## VI 最低賃金・失業率

### 1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)となった。

#### (1) 最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

### 2 失業率

#### 失業率(年末値)推移: 全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7
2019年	6.1
2020年	5.9

出典: DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES

\*2019,2020年はIMF統計を参照(推定値)

2017年第4四半期  
はBoquerónとAlto  
Paraguayは除く

#### 失業率(四半期)推移: アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	5.9
2018年第1四半期	9.6
2018年第2四半期	6.3
2018年第3四半期	6.8
2018年第4四半期	6.8
2019年第1四半期	8.9
2019年第2四半期	7.8
2019年第3四半期	7.5
2019年第4四半期	7.9
2020年第1四半期	10.1
2020年第2四半期	
2020年第3四半期	
2020年第4四半期	

出典: DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO

## VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2020年の経済成長率は-3.5%(推定値), 2019年の経済成長率は0.0%(暫定値)であった。

### 1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,124
2018	40,853	46,638
2019*	38,982	46,624
2020**	35,444	44,992

\*暫定値

\*\*推定値

単位:%

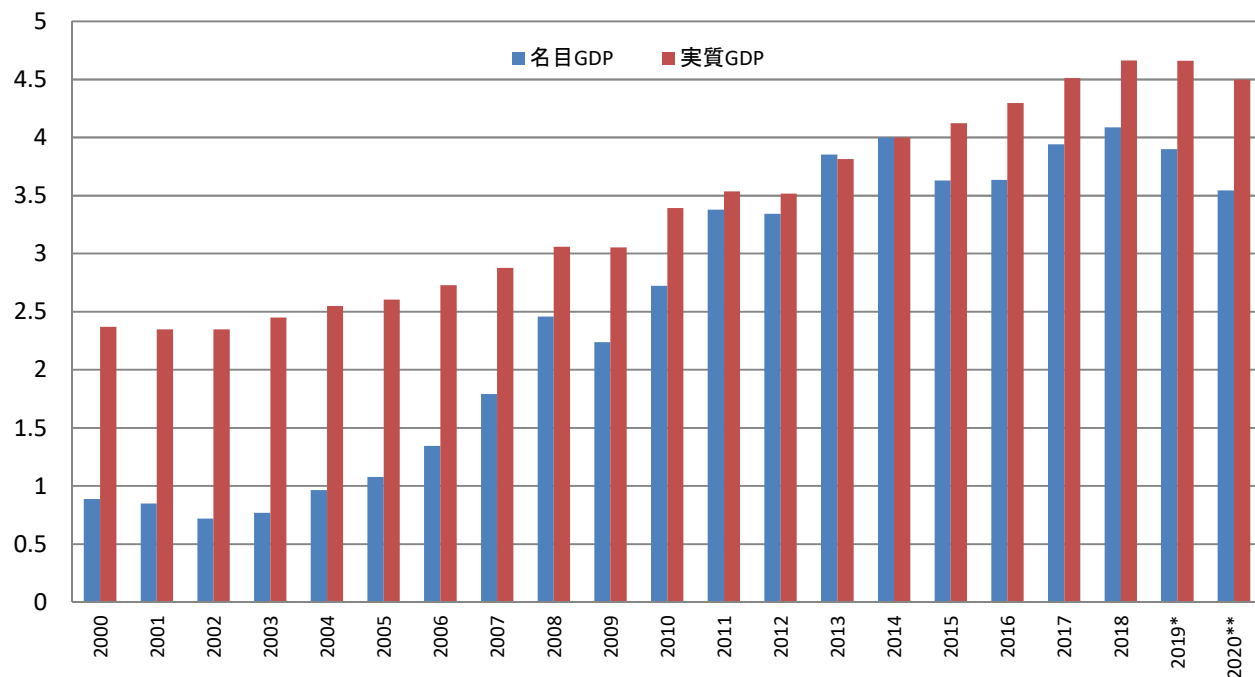
年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018	3.4
2019*	0.0
2020**	-3.5

\*暫定値

\*\*推定値

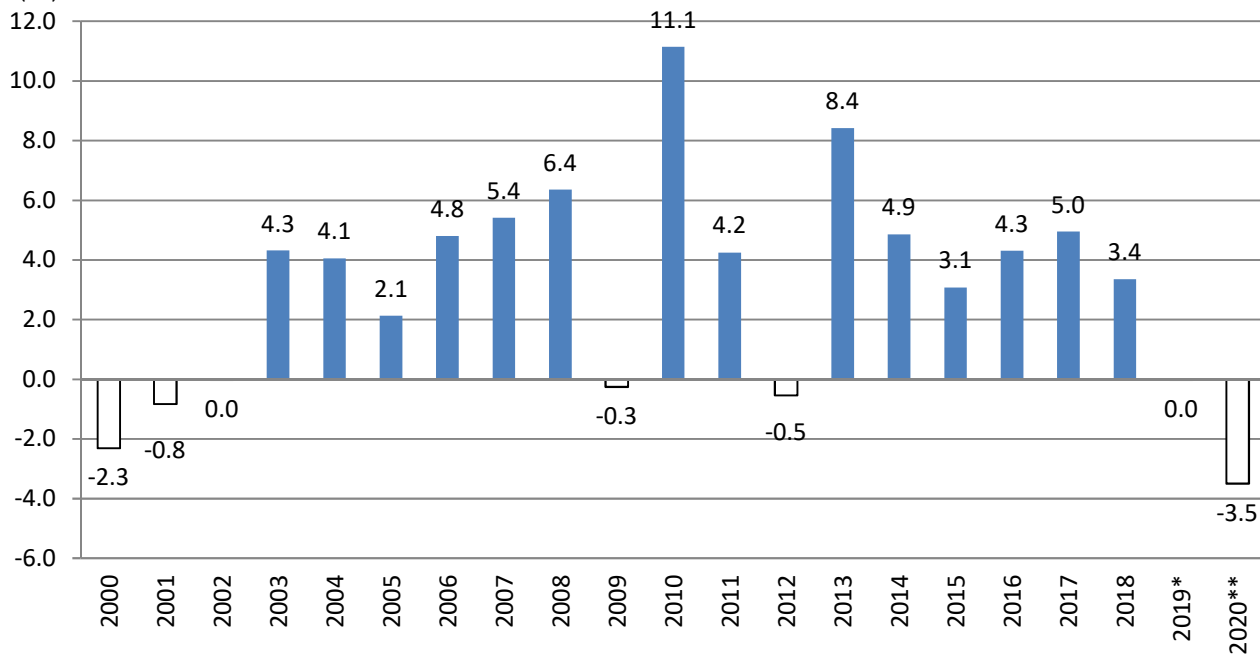
## 名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



## 経済成長率の推移

(%)



## VIII 6月 の経済トピックス

### 1 国境地域の経済逼迫

国内では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止策による外出制限等の規制緩和が段階的に進められているものの、ブラジルにおける感染者数の急増を主な理由として国境の封鎖は続き、国境地域では経済状況の悪化が深刻となっている。買い物客の往来による商業が経済活動の約80%を占めるサルト・デル・グアイラ市(カニンデジュ県)では、3月末からの国境封鎖により6月中旬までに6,000人以上が離職し、同市の失業率は93%となった。さらに、同市の中小企業と個人事業主に対して融資を提供していたアトラス銀行(Banco Atlas)及びファミリアル銀行(Banco Familiar)の同市支店が閉鎖したことで、住民の生活への懸念が増し、他市への移住が増加傾向にある。政府は、国境封鎖中の経済回復策として、オンラインで取り寄せた商品を通関地点に設置された倉庫で配達業者に引渡し、パラグアイ及びブラジル各国内の発注者に届ける、「デリバリーシステム」を計画しているが、ブラジルからは国内法に抵触する恐れがあるとして合意を得られておらず、協議が続けられている。

### 2 自動車部品産業の稼働率低下

パラグアイ自動車部品産業連盟(AIAP)は、COVID-19の影響によって、今年の稼働率が昨年比で最大70%低下する見通しであると発表した。同産業では1万人以上が正規職として就労していたが、6月までに約2千人が失職し、さらに、12月までに1,400人から2,400人が解雇される予定である。パラグアイ産自動車部品の最大市場であるブラジルの自動車産業の稼働率は昨年比50%減、また、アルゼンチンでは80%減が予測され、AIAPは、パラグアイの自動車部品産業の景気回復には今後2年から3年を要するとしている。同産業界は、救済措置として(1)迅速な付加価値税(IVA)の還付(下記注1参照)、(2)低利息での融資提供、(3)自国通貨建て貿易決済システム(sistema moneda local: SML)(下記注2参照)の導入、(4)電気料金など基礎サービス料金の減額、(5)原料や消耗品の支払期限の先延ばしを政府に求めている。

【注1】税法の規定で、輸出品の製造に用いられる原料の輸入に対して納めたIVAは還付される。

【注2】現在では、ブラジル・アルゼンチン間、ブラジル・ウルグアイ間の取引において導入されている。決済に自国通貨を用いることで、企業が負担する為替変動リスク軽減等のメリットがある。

### 3 ゴマの輸出量増加

今年1月から5月のゴマの輸出総量は7,968トンとなり、前年同比36.2%上昇した。主な輸出先は日本(3,172トン)、メキシコ(2,943トン)、台湾(388トン)、ドイツ(315トン)であり、日本への輸出量は約2.2倍に増加した。また、国内では中国からの利益に着目する生産組合等が台湾との外交関係見直しを求めているが、台湾は昨年比の約2.5倍の量を無関税で輸入しており、依然として重要な輸出国である。しかしながら、好調な輸出総量の反面、価格は低調であり、昨年1~5月の平均価格である1トン当たり1,640ドルから今年は1,557ドルに下落した。(当館注:ゴマの価格は今後更なる下落が見込まれている。)